

第10回生物多様性シンポジウム 絶滅が心配される生きものたち …レッドデータブックに見る希少種保護の現状



◆ 期 日 2013年3月2日(土)～3日(日)

◆ 会 場 新潟県立 環境と人間のふれあい館
(新潟水俣病資料館) 電話:025-387-1450
新潟市北区前新田乙364-7

◆ 日 程
9:30～ 受付 ・参加費 500円(学生無料)
昼食弁当受付(600円)
10:00～ 開会
10:10～ **基調講演**

氷河期の生き証人 ライチョウの現状と未来
国際自然環境アウトドア専門学校 長野 康之 氏

12:00～ 昼食休憩

12:45～ **パネルディスカッション**
希少種保護の現状と課題

アドバイザー 長野 康之 氏
コーディネーター 樋口 正仁 (多様性ネットワーク副代表)

県北におけるトミヨ類の生息環境と保護活動
イバラトミヨ・水芭蕉の会 富樫 繁春 氏

絶滅の道を歩むニホンイヌワシの現状とその保全
兵庫県立人と自然の博物館 布野 隆之 氏

野生鳥獣の保護管理と生物多様性地域戦略
新潟ワイルドライフリサーチ会長 山本 麻希 氏

16:00 閉会

17:00～ **交流会** 新潟市江南区稲葉 實相寺
参加費 3,000円 (学生1,000円、宿泊こみ:3,500円)
※宿泊には毛布または寝袋が必要です

3月3日(日) 午前 **エクスカーショ**

9:00発 阿賀野川～瓢湖～福島湯方面

参加申込 2月23日(土)までに別紙申込書を事務局へ

◆ 主 催 生物多様性保全ネットワーク新潟

◆ 共 催 NPO法人ねっとわーく福島湯 ・NPO法人五泉トゲソの会 ・NPO法人加治川ネット21 ・イバラトミヨ・水芭蕉の会
佐潟環境ネットワーク ・新潟ワイルドライフリサーチ

◆ 後 援 新潟県自然・環境保全連絡協議会 ・新潟県自然観察指導員の会 ・NPO法人越の里山倶楽部
国際自然環境アウトドア専門学校 ・公益財団法人こしじ水と緑の会



【シンポジウム会場】環境と人間のふれあい館



中条のイバラトミヨ



【交流会場】旧亀田町稲葉 實相寺(じっそうじ)
シンポジウム会場から15km、車で約25分
詳細なルート図は申込書に掲載してあります

連絡 生物多様性保全ネットワーク新潟事務局 ・Tel. 025-270-2010 Fax. 025-270-2011
問い合わせ ・Mail. naturewk@basil.ocn.ne.jp URL. Http://www.geocities.jp/biodiversitynetniigata/

第10回 生物多様性シンポジウム 参加申込票

開催日 2013年 3月2日(土)~3日(日)

氏名		所属	
住所			
電話		メール	
該当欄を ○ で囲んでください ○ 印はコピー&ペーストできます			
シンポジウム	参加 ・ 不参加	宿泊	参加 ・ 不参加
交流会	参加 ・ 不参加	現地観察会	参加 ・ 不参加
交通手段	・自家用車(運転)		・電車・徒歩 自家用車同乗その他
通信欄			



【申込先】 生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局

〒950-0892 新潟市東区寺山1丁目8-25 Tel. 025-270-2010 Fax. 025-270-2011
 メール naturewk@basil.ocn.ne.jp